

## 久留米大学を受診した患者さんへ

「産業領域での悲嘆反応に関する診療録調査」の研究に使用する情報について

---

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の情報を使用します。

- 1) 期間：2015（平成 27）年 2 月から 2015（平成 27）年 3 月
  - 2) 受診科：精神神経科
  - 3) 対象疾患名：悲嘆反応
  - 4) 使用する情報：診療情報
- 

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。

研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承いただけますよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：神経精神医学講座

研究代表者：講師 大江 美佐里

研究分担者：教授 内村 直尚

- 2) 研究の意義と目的：職場の同僚が亡くなられた際の心理的影響については、まだ十分に研究がなされていません。そこで、診療の際にお伺いした情報を用いて、精神的健康と悲嘆反応の関係について検討することを目的としています。

- 3) 研究の方法：受診時にお伺いした複雑性悲嘆に関する質問と、精神的健康に関する質問を中心にして情報を分析します。

- 4) 研究期間：平成 27 年 12 月倫理委員会承認後～平成 32 年 11 月 30 日

- 5) 上記の情報の使用を選定した理由：職場での同僚の死と関連した悲嘆反応について調査するのに適しているので選定しました。

- 6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：あなたのプライバシー及び個人情報を守られ、個人の情報は公表されることはありません。この研究は世界およびわが国の基準に沿って倫理的な配慮がなされています。

- 7) 研究成果の発表の方法：成果は、集団の結果として専門家の学会および専門の学術誌に発表される予定です。

8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はありません

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

大江 美佐里（神経精神医学講座，講師）

久留米市旭町 67 久留米大学

(TEL) 0942-31-7564 (FAX) 0942-31-6041